

令和元年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【社会】学年【3年】担当者 近江 桃次郎・大南 庄一

関	社会的事象への関心・意欲・態度
思	社会的な思考・判断・表現
技	資料活用の技能
知	社会的事象についての知識・理解

『社会科の学習に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。また努力をしている。』

『広く社会に目を広げ、様々な事象を多面的に見て、自分の考えを表現できる。また公正な判断力を身につける。』

『資料に書かれていることを読み取り、理解することができる。指示に従って、作業が的確にできる。』

『基本的な事項・用語を理解し、説明ができる。基礎的な知識を身につけ社会的事象を多面的にとらえられる。』

月	単 題	元 材	学 習 内 容	観点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
4	歴史第5編		第1章 日本の近代化	2年時の残り 2年後半時「学習指導・評価計画表」より			
5	『近現代の 日本』		第2章 二度の世界大戦と日本 1. 第一次世界大戦と戦後の世界 2. 大正デモクラシーの時代 3. 世界恐慌と日本 4. 中国との全面戦争	関	○第一次世界大戦や米騒動について、おおむね理解している。 ○ベルサイユ条約や国際連盟、アジアの民族運動についておおむね理解している。 ○大正デモクラシーに関するおもなできごとを理解している。水平社設立など人権拡大を求める動きについて、おおむね理解している。 ○世界恐慌と各国の対応についておおむね理解している。 ○日本の中国侵略と国内の動きをおおむね理解している。	◎第一次世界大戦とその前後の国際関係と日本の米騒動との関わりを理解している。大戦後の世界の動きが次の世界大戦につながることを理解している。 ◎大正デモクラシー、特に護憲運動と政党内閣、普通選挙法と治安維持法の意味と影響についてきちんと理解している。 ◎水平社設立や婦人運動など人権拡大を求める動きを理解している。 ◎世界恐慌と各国の対応を理解し、その後の各国の動きを考察できる。 ◎日本の中国侵略と国内の動きを、資料に基づき理解している。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート ※各単元に時事問題を含む
				思	○第一次世界大戦や米騒動について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○ベルサイユ条約や国際連盟、アジアの民族運動について課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○大正デモクラシーに関するおもなできごとと水平社設立など人権拡大を求める動きについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○世界恐慌と各国の対応について課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○日本の中国侵略と国内の動きについて課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	◎第一次世界大戦とその前後の国際関係と日本の米騒動との関わりを理解している。大戦後の世界の動きが次の世界大戦につながることに、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎大正デモクラシー、特に護憲運動と政党内閣普通選挙法と治安維持法の意味と影響について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎水平社設立や婦人運動など人権拡大を求める動きについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎世界恐慌と各国の対応を理解し、その後の各国の動きについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎日本の中国侵略と国内の動きについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	

関 社会的事象への関心・意欲・態度
思 社会的な思考・判断・表現
技 資料活用
知 社会的事象についての知識・理解

『社会科の学習に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。また努力をしている。』
『広く社会に目を広げ、様々な事象を多面的に見て、自分の考えを表現できる。また公正な判断力を身につける。』
『資料に書かれていることを読み取り、理解することができる。指示に従って、作業が確にできる。』
『基本的な事項・用語を理解し、説明ができる。基礎的な知識を身につけ社会的事象を多面的にとらえられる。』

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
6	歴史第5編 『近現代の日本』	第3章新しい日本と世界 1. 平和と民主化への動き 2. 国際化する世界と日本	関	○戦後改革について、おおむね理解している。 ○戦後のわが国の政治や国際関係についておおむね理解している。 ○現代日本社会の課題についておおむね理解している。 ○国際化が進む世界の中で日本が果たすべき役割について考える。	◎戦後改革について、戦前や現代の関連事項と結びつけ、正しく考察できる。 ◎戦後のわが国の政治や国際関係について、時代の流れやできごとの関連も含め、理解している。 ◎現代日本社会の課題について理解し、その解決策について考察できる。 ◎国際化する社会でおこる新たな問題の原因を理解しその解決の為に日本がすべきことを考えられる。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート ※各単元に時事問題を含む
			思	○戦後改革について課題を見だし、その時代の特色などについて多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○戦後のわが国の政治や国際関係について課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○現代日本社会の課題について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○国際化が進む世界の中で日本が果たすべき役割について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	◎戦後改革について、戦前や現代の関連事項と結びつけて、その課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎戦後のわが国の政治や国際関係について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎現代日本社会の課題について理解し、その解決策について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎国際化する社会でおこる新たな問題の原因を理解しその解決の為に日本がすべきことについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	
			技	○戦後改革についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○戦後のわが国の政治や国際関係についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○現代日本社会の課題についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○国際化が進む世界の中で日本が果たすべき役割についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	◎戦後改革について、戦前や現代の関連事項についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ◎戦後のわが国の政治や国際関係についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ◎現代日本社会の課題について理解し、その解決策についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ◎国際化する社会でおこる新たな問題の原因を理解しその解決の為に日本がすべきことについてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	

『基本的な事項・用語を理解し、説明ができる。基礎的な知識を身につけ社会的事象を多面的にとらえられる。』

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
6	歴史第5編 『近現代の日本』	第3章新しい日本と世界 1. 平和と民主化への動き 2. 国際化する世界と日本	知	○戦後改革について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○戦後のわが国の政治や国際関係について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○現代日本社会の課題について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○国際化が進む世界の中で日本が果たすべき役割について、背景を理解し、その知識を身につけている。	◎戦後改革、戦前や現代の関連事項について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ◎戦後のわが国の政治や国際関係、時代の流れやできごとについて、背景を理解し、その知識を身につけている。 ◎現代日本社会の課題について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ◎国際化する社会でおこる新たな問題の原因を理解しその解決の為に日本がすべきことについて、背景を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート ※各単元に時事問題を含む
7	【公民的分野】 第1編 「私たちと現代社会」	第1章 「私たちが生きる現代社会と文化」 1. 私たちが生きる現代社会の特色 2. 現代社会の文化と私たち 第2章 「現代社会をとらえる見方と考え方」 1. 現代社会をとらえる見方と考え方	関	○現代社会の様々な事象に関心をもち、現代日本の発展過程のあらましについておおむね理解している。 ○高度経済成長を国民生活の変化と関連させて把握している。 ○今日の日本経済の様子のあらましを理解し豊かさについて考えられる。 ○世界の中での日本経済の大きさをおおむね理解し 国際社会における日本の役割を考えられる。 ○個人と社会の関わりや家族の役割をおおむね理解している。 ○社会生活における契約の意味と個人の責任について理解している。	◎現代日本の様々な事象やくらしの変化の様子、要因を系統的に説明が出来る。 ◎高度経済成長によって国民生活がどのように変化したのかを負の部分も含めて理解している。 ◎今日の日本経済の状況を正しく理解し本当の豊かさについて考えられる。 ◎日本経済の国際社会における地位と求められ果たすべき役割について正確に理解している。 ◎家族と社会の関わりから個人の尊厳両性の本質的平等を正確に理解している。 ◎社会生活における契約の意味と個人の責任について、多角的に考えることが出来る。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート ※各単元に時事問題を含む
			思	○現代社会の様々な事象に関心をもち、現代日本の発展過程のあらましについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○高度経済成長を国民生活の変化について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○今日の日本経済の様子のあらましを理解し豊かさについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○世界の中での日本経済の大きさをおおむね理解し 国際社会における日本の役割について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○個人と社会の関わりや家族の役割について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○社会生活における契約の意味と個人の責任について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	◎現代日本の様々な事象やくらしの変化の様子、要因について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎高度経済成長によって国民生活がどのように変化したのかを負の部分も含めて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎今日の日本経済の状況を正しく理解し本当の豊かさについて、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎日本経済の国際社会における地位と求められ果たすべき役割について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎家族と社会の関わりから個人の尊厳両性の本質的平等について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎社会生活における契約の意味と個人の責任について、課題を見だし、その時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート ※各単元に時事問題を含む

関	社会的事象への関心・意欲・態度	『社会科の学習に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。また努力をしている。』
思	社会的な思考・判断・表現	『広く社会に目を広げ、様々な事象を多面的に見て、自分の考えを表現できる。また公正な判断力を身につける。』
技	資料活用の技能	『資料に書かれていることを読み取り、理解することができる。指示に従って、作業が的確にできる。』
知	社会的事象についての知識・理解	『基本的な事項・用語を理解し、説明ができる。基礎的な知識を身につけ社会的事象を多面的にとらえられる。』

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
7	【公民的分野】 第1編 「私たちと現代社会」	第1章 「私たちが生きる現代社会と文化」 1. . 私たちが生きる現代社会の特色」 2. . 現代社会の文化と私たち」 第2章 「現代社会をとらえる見方や考え方」 1. 現代社会をとらえる見方や考え方	技	○現代社会の様々な事象に関心を持ち、現代日本の発展過程のあらましについてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○高度経済成長を国民生活の変化についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○今日の日本経済の様子をのあらましを理解し豊かさについてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○世界の中での日本経済の大きさをおおむね理解し 国際社会における日本の役割についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○個人と社会の関わりや家族の役割についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○社会生活における契約の意味と個人の責任についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	○現代日本の様々な事象やくらしの変化の様子、要因を系統的についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○高度経済成長によって国民生活がどのように変化したのかを負の部分も含めてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○今日の日本経済の状況を正しく理解し本当の豊かさについてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○日本経済の国際社会における地位と求められ果たすべき役割についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○家族と社会の関わりから個人の尊厳両性の本質的平等についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○社会生活における契約の意味と個人の責任についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート ※各単元に時事問題を含む
			知	○現代社会の様々な事象に関心を持ち、現代日本の発展過程のあらましについて、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○高度経済成長を国民生活の変化について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○今日の日本経済の様子をのあらましを理解し豊かさについて、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○世界の中での日本経済の大きさをおおむね理解し 国際社会における日本の役割について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○個人と社会の関わりや家族の役割について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○社会生活における契約の意味と個人の責任について、背景を理解し、その知識を身につけている。	○現代日本の様々な事象やくらしの変化の様子、要因について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○高度経済成長によって国民生活がどのように変化したのかを負の部分も含め、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○今日の日本経済の状況を正しく理解し本当の豊かさについて、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○日本経済の国際社会における地位と求められ果たすべき役割について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○家族と社会の関わりから個人の尊厳両性の本質的平等をについて、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○社会生活における契約の意味と個人の責任について、背景を理解し、その知識を身につけている。	

関 社会的事象への関心・意欲・態度
思 社会的な思考・判断・表現
技 資料活用
知 社会的事象についての知識・理解

『社会科の学習に興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。また努力をしている。』
『広く社会に目を広げ、様々な事象を多面的に見て、自分の考えを表現できる。また公正な判断力を身につける。』
『資料に書かれていることを読み取り、理解することができる。指示に従って、作業が確にできる。』
『基本的な事項・用語を理解し、説明ができる。基礎的な知識を身につけ社会的事象を多面的にとらえられる。』

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
8 ・ 9	第2編 「私たちの生活と政治」	第1章「個人の尊重と日本国憲法」 1. 法に基づく政治と日本国憲法 2. 日本国憲法と基本的人権 3. 日本の平和主義	関	○民主主義にとっての法律の大切さをおおむね理解している。 ○日本国憲法のなりたちと基本原則と国民主権についておおむね理解している。 ○基本的人権の大切さを理解し、日本国憲法が保障している自由権、平等権、社会権、その他の権利についておおむね理解している。 ○憲法に示されている平和への願いを考え、日本の自衛権についておおむね理解している。	◎法に基づく政治の成立過程を考察し、憲法が国の最高法規であることを理解している。 ◎憲法制定の経緯や天皇の地位について考察して国民主権の意義を理解している。 ◎基本的人権の歴史的背景から、その意義を知る。憲法の保障している様々な基本的人権が直面する課題について正しく理解している。 ◎歴史的背景と自衛権をめぐる問題について考察し、国際平和の為の日本の役割について考えられる。	ワークシート 観察 小テスト 定期テスト レポート (夏休み課題) ※各単元に時事問題を含む
			思	○民主主義にとっての法律の大切さについて多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○日本国憲法のなりたちと基本原則と国民主権について多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○基本的人権の大切さを理解し、日本国憲法が保障している自由権、平等権、社会権、その他の権利について多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ○憲法に示されている平和への願いを考え、日本の自衛権について多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	◎法に基づく政治の成立過程を考察し、憲法が国の最高法規であることについて多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎憲法制定の経緯や天皇の地位について考察して国民主権の意義について多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎基本的人権の歴史的背景から、その意義を知る。憲法の保障している様々な基本的人権が直面する課題について多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。 ◎歴史的背景と自衛権をめぐる問題について考察し、国際平和の為の日本の役割について多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	
			技	○民主主義にとっての法律の大切さについてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○日本国憲法のなりたちと基本原則と国民主権についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○基本的人権の大切さを理解し、日本国憲法が保障している自由権、平等権、社会権、その他の権利についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ○憲法に示されている平和への願いを考え、日本の自衛権についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	◎法に基づく政治の成立過程を考察し、憲法が国の最高法規についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ◎憲法制定の経緯や天皇の地位について考察して国民主権の意義についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ◎基本的人権の歴史的背景から、その意義を知る。憲法の保障している様々な基本的人権が直面する課題についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ◎歴史的背景と自衛権をめぐる問題について考察し、国際平和の為の日本の役割についてさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	
			知	○民主主義にとっての法律の大切について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○日本国憲法のなりたちと基本原則と国民主権について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○基本的人権の大切さを理解し、日本国憲法が保障している自由権、平等権、社会権、その他の権利について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ○憲法に示されている平和への願いを考え、日本の自衛権について、背景を理解し、その知識を身につけている。	◎法に基づく政治の成立過程を考察し、憲法が国の最高法規について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ◎憲法制定の経緯や天皇の地位について考察して国民主権の意義について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ◎基本的人権の歴史的背景から、その意義を知る。憲法の保障している様々な基本的人権が直面する課題について、背景を理解し、その知識を身につけている。 ◎歴史的背景と自衛権をめぐる問題について考察し、国際平和の為の日本の役割について、背景を理解し、その知識を身につけている。	